

平成26年度 第4回 教育研究評議会議事概要（案）

日 時 平成26年7月16日（水）15：00～16：10

場 所 事務局第一会議室（旦野原キャンパス）

出席者 別紙のとおり

議事概要の確認

平成26年度第3回教育研究評議会議事概要（案）を確認した。

議 題

1 教員の任用計画について（資料1－1～4）

柳井教育福祉科学部長、市原経済学部長、守山医学部長及び豊田工学部長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、提案のあった教員の任用計画について了承した。

2 国立大学法人大分大学遺伝子組換え実験安全管理規程の一部改正について (資料2－1～2)

原田研究・社会連携部長から資料に基づき説明があり、審議の結果、本件を了承した。

報 告

1 機能の再構築・強化に係る検討状況について（資料3－1～2）

学長から、資料に基づき、報告があった。

委員から、新学部構想で養成する理学療法士について、大分県医療計画において「質の高い理学療法士は確保されている」と記載されていること、医療介護改革一括法で確保する対象に理学療法士は入っていないこと、本学は理学療法士を養成するための資源をあまり有していないこと等から、新学部に医療の色が必要なのであれば、看護学科を切り離して、併せて質の高い介護福祉士を養成してはどうかという質問があった。これに対し、リハビリテーションの現場では、医療全般に係る高度な知識を持った理学療法士の養成に対する要望があり、また、本学の資源は限られていることも考慮し、理学療法士を養成する案とした旨の回答があった。

2 平成27年度概算要求について（資料4－1～3）

西山理事から、資料に基づき、報告があった。

委員から、概算要求事項に係る文部科学省との事前協議について質問があり、文部科学省の指示により、要求事項の項目を絞って事前協議を行った旨の回答があった。

また、別の委員から、概算要求については、国立大学法人法のコンメンタールや大臣答弁にもあるよう教育研究評議会の審議事項にしてもらいたい旨の質問があり、今後全体のバランスの中で検討していく旨の説明があった。

また、同委員から、概算要求は28年度改組に向けた布石を打つべきではないか、大学の方針について誤解されないよう説明をしていただきたい旨の発言があった。

最後に、学長より、大学改革を進めなければ概算要求についても厳しい対応になるおそれがあり、全体として危機感をもって対応したい旨の発言があった。

3 平成25年度外部資金等受入実績について（資料5-1～2）

原田研究・社会連携部長から、資料に基づき、報告があった。

4 本学のCOC事業について

阿南理事から、COC事業について文部科学省から不採択の連絡があった旨の報告があった。

なお、学長から今後も人口減少・超高齢化社会における地域の諸課題の解決に取り組み、「地域活性化の中核的拠点」としての本学の役割を果たしていきたいので、引き続き全学の協力をお願いするとの発言があった。

3 経済学部長候補者について

市原経済学部長から、次期経済学部長候補者として市原経済学部長が選出された旨の報告があった。

その他

1 国立大学法人大分大学のこれから在り方検討懇談会（参考資料）

学長から、国立大学法人大分大学のこれから在り方検討懇談会のメンバー及び今後の日程について、説明があった。

最後に、次回の会議について、平成26年9月17日（水）15時から医学部病院第1会議室（挾間キャンパス）で開催予定であることを確認した。

説明資料

平成 26 年度第 3 回教育研究評議会議事概要（案）

資料 1－1 教員選考資料（教育福祉科学部）【画面提示】

資料 1－2 教員選考資料（経済学部）【画面提示】

資料 1－3 教員選考資料（医学部）【画面提示】

資料 1－4 教員選考資料（工学部）【画面提示】

資料 2－1 国立大学法人大分大学遺伝子組換え実験安全管理規程の一部改正

（概要、ポンチ絵）

資料 2－2 国立大学法人大分大学遺伝子組換え実験安全管理規程の一部改正（案）

資料 3－1 福祉社会学部の設置に関する文部科学省への事前相談資料（抜粋版）

資料 3－2 福祉社会学部の設置に関する文部科学省への事前相談概要（ポイント整理版）

資料 4－1 平成 27 年度概算要求事業一覧

資料 4－2 平成 27 年度概算要求関係スケジュール（予定）

資料 4－3 概算要求（特別経費・プロジェクト分）の概要

資料 5－1 平成 25 年度外部資金等の受入状況

資料 5－2 受託・共同研究、受託事業、寄附金の受入実績

参考資料 国立大学法人大分大学これからの方検討懇談会構成員一覧【画面提示】